

と も に あ ゆ む

立春を迎えたとはいえ、まだまだ寒い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか
時節柄、体調を崩されませぬよう、ご自愛ください

かながわ・あづまっぺお茶っこ会 開催報告

1月18日(土)

1月のお茶っこは普段よりも遅い12時からスタートし、参加者に加えあゆむ会スタッフや関係者など合計19名での賑やかな新年会。参加者の方が作ってきてくれたお漬物なども盛り付けた銘々のランチプレートを食べながらおしゃべりを楽しみました。

プロジェクターで壁面に映した過去のイベント写真のスライドショーや動画を観ながら、懐かしい方々のお顔や、少し若い自身の姿を見つけ、思い出話に花が咲く時間となりました。

最後は前回の広報誌でお知らせしたお菓子の福袋をお渡しして新年会はお開きに久しぶりの軽食をたべながらのお茶っこは、あっという間の2時間でした。



2月1日(土)

同時開催の「ものづくり」では、飾り結びのコースターを作成しました。2種類の見本を用意しましたが、まずは全員でご案内チラシに掲載した「四角結び」に挑戦、最初はマニュアルに集中して静かになってしまいましたが、徐々に慣れてくるとおしゃべりしながらの楽しい作業となり、1時間ほどで色とりどりの個性豊かな作品が完成しました。

続けて難易度の高い「かごめ結び十五角」にチャレンジする方や、お茶を飲みながらおしゃべりする方、看護師さん血圧測定していただく方など、後半は自由に過ごしました。

最後は全員が完成した作品を持って笑顔で記念撮影し、スタッフ友人の農園から届いた大根と小松菜のお土産をお渡しして終了しました。



イベントのご案内

かながわ・あづまっぺお茶っこ会

日 時：4月12日(土) 10時30分～12時30分

会 場：かながわ県民センター 11階

同時開催：『ものづくり』

◆押し花とフォトフレームを使って「押し花アート」を作成します
※材料の準備があるため、事前に申し込みをお願いします

【お申し込み・お問い合わせ先】

申込先：NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会 事務局

電 話：070-5577-0311

受付時間：平日（午後1時～午後5時）

メール：ayumu.tomoni@gmail.com

参加費
無料



◆先月往復はがきで募集させていただいた「ふるさとの好きだった場所、思い出の場所」にたくさんの返信ありがとうございました。

この中にもみなさんの思い出と重なるエピソードがありますか？

海を見ながら育ったので思い出の場所は海です。夏は海水浴でenjoy！波の音や砂浜の感触、解放感…大好きだった。太陽の光で水面がキラキラ光ってきれいだったな〜♡
今でも海が恋しくなり、浪江に行った時は必ず海を見てから帰って来ます。(K.Iさん)

平成記念郡山こどもの森公園や開成山公園に子供と一緒に遊びに行きました。年をとっても思い出に残る素敵な場所です。

ベランダから星を見ること。空気がきれいな冬は星がたくさん散らばって最高です。江名の星空はとてもきれいです。

南相馬市小高区村上の海岸から毎年新年の日の出を見ていたことを忘れません。そして正月の神楽を貴布根神社で行ったことを思い出します。ただ部落が無くなってしまったので神楽や田植え踊りをするのもないかなあ〜残念 (S.Nさん)

好きな故郷、小高の中心にあった我が家も柿の木や荷物を作った小屋もきれいに更地にちょっと淋しい気もあります。
横川ダムの奥山に事故前まで叔父につれられてキノコを持ちきれない程とってきたのが懐かしいです。昨年から知人が送ってきてくれて少し味見しました。(A.Yさん)

小高の村上の海、子どもの時も連れていってもらいましたし、自分の子供も泳いだりカニを捕ったりしました。(M.Hさん)

関さん家のモクレンの花は季節を感じさせる思い出です。夜ノ森の桜は有名ですが、私はダントツ関さん家のモクレンです！ (M.Kさん)



富岡町の仏浜にある子安観音堂。その高台から眺める雄大な海。沖に航行する船を見つめながらすごす時が心落ち着く時間でした。(Y.Iさん)

浪江町のスーパー「フジコシ」裏のリバーサイド桜並木、桜のライトアップ、花火の打ち上げ出店などが思い出されます。

(S.Kさん)

海

(K.Wさん)



海・川・里山・田園が
一様に思い出します。

夜ノ森桜通りです
(K.Oさん)

高瀬川溪谷（浪江町）春は新緑と佐々木俊一氏の歌碑（高原の駅よさようなら）の歌碑前の山の急勾配に咲くボケ（ヤシオツツジ）ピンク色に染まった花に春の喜びを感じ、また秋には見事な黄色や赤く染まった紅葉を毎年シーズン中は何度も見におにぎりを持って友人と訪れておりました。(H.Mさん)

高瀬川溪谷の大堀地区から小丸地区の入口でもある小丸橋付近の紅葉でしたが、ずっと奥の方も見事だと思えます。

(M.Oさん)



熊川の手、新町大橋
(T.Mさん)

大熊町球磨川海水浴場
南側の馬の背

犬と海に行って遠くに船を見るのが好きでした。
家と犬を津波にさらわれて、その跡を見ることが出来なくてとても寂しく、悲しく思っています。(M.Tさん)

家の周辺ですね。「春夏秋冬」を感じることが出来ました。春、秋の山菜等、犬の散歩をするだけで一人食べる分を摘み取り朝食のテーブルに並べるうれしさでした。(N.Tさん)

生まれ育った家がいちばん思い出があります。
古民家のような家ですが愛着があります。
他には丈六公園でよく子供を連れていき遊びました。そして、いこいの村でお風呂に入りました。
高野菓子店のコッペパンも好きですが「舞あんず」「コトム」というお菓子は特に大好きでした。
(K.Sさん)

丈六公園の展望台、佐野踏切、国道114号線(福浪線)の北側の最上部からの眺望、酒田橋、佐屋前グラウンド、浪江高校の教室からの景色、浪江小学校の体育館と校舎との連絡通路
(M.Tさん)

聖アンナ教会、アンナガーデンは夫や友人と良く出掛けました。帰省しても新幹線なので何年も寄ってませんが、思い出が沢山あります。結婚式も挙げました。
(E.Mさん)

小高のイルミネーション
(A.Kさん)

裏磐梯、檜原湖です
(K.Sさん)

福島の南相馬市から浪江町津島へかけての山々です。亡き母と秋になるとキノコ採りに出かけていました。
(I.Sさん)

休日に早起きして山歩き、山菜取り、キノコ狩り、思い出されます。
(N.Tさん)



坂下ダム、花見芋煮会、わかさぎ釣り、水遊び、子供達とダムを一周したり楽しい思い出がいっぱいあり、懐かしさでいっぱいになります。ダムの入口にある大山祇神社も神秘的な素晴らしい所でした。
(K.Hさん)

福島県南会津郡下郷町集落「大内宿」三春町の蓮笑庵、三春ハーブガーデン喜多方、裏磐梯
(H.Wさん)

相馬野馬追が開催された雲雀ヶ原祭場です。子供の頃見に行きました。
(A.Sさん)

ムシテックワールド(須賀川市)物作りが楽しく度々通いました。
(K.Nさん)

日隠山(大熊町)です。
毎年家族で山登りを楽しみにしていました。
(M.Tさん)

埼玉に避難しているとき、いろんな所に行ってくれましたね。ポピーの花をつんだり、貝を焼いて食べたり、中華街に連れていってもらったり、大変勉強になりました。あれから10年になります。良い思い出です。
(S.Fさん)

双葉の家に近かった十万山や石熊の溪流、特に秋や春の景色は最高でした!!
(M.Yさん)

郡山海岸(夏は海水浴とキャンプ)
(正月は初日の出を見に行きました)

夏休みになると海まで一番近い我が家に友達が集まり5~6人一緒に双葉海水浴場まで必死に自転車で泳ぎに行ったことが一番の思い出になっています。昔のように双葉海水浴場がたくさんの人で賑わってきたら嬉しいです。
(H.Iさん)

浪江の花火大会、海へ家族親戚15人位で弁当をもって屋台で色々買って見たことを思い出します。
(Y.Tさん)

請戸の鮭川、双葉のバラ園、大堀焼(相馬焼)などが思い浮かびます。
(E.Aさん)

好きな場所と言ったら日和山かな
思い出は一番最初に避難した牧山市民の森の駐車場の車の中での生活でした。
(U.Mさん)

春には上繁岡の堤の桜が美しいです。
夏は木戸岩沢の海がとてもきれいです。
秋には木戸ダムの紅葉がカラフルで美しいです。
冬は上繁岡の堤の白鳥が100羽くらい飛来して来ます。
(K.Oさん)





かながわ東北

2025年2・3月号

ふるさと・つなぐ会便り

かながわ東北ふるさと・つなぐ会は、東日本大震災により、神奈川県近隣に避難している者同士のコミュニティです。

12月14日(土) かながわ散歩カフェ 国立科学博物館附属

自然教育園を歩く 開催報告

当日は風邪など体調が悪い人がいたため、参加者 14 名の予定でしたが 12 名参加の散策となりました。

目黒駅から徒歩 10 分の場所にある自然教育園は古くは豪族の館から江戸時代は高松藩主の下屋敷となり、明治に入ると陸、海軍の火薬庫や、御料地へと歴史を経た所です。



名前の通り自然満載の草原、雑木林、ひょうたん池を巡り、歩道脇の“千両”や“万両”の紅い実を愛でたり“ムクロジ”の実を見つけて皮の部分は石鹸の代わりになり、中の実は“羽根つきの玉”などの会話も楽しみました。



珍しい枝振りの「物語の松」や倒木した大木であったろう根っ子を大きく広げた「オロチの松」ほか沢山の木々の中を進み、シジュウカラやメジロの鳴き声に耳を傾け、またひょうたん池の周りの紅葉の美しさに目を奪われ、写真を撮りパチリ！広い園内を皆して牛歩の如くゆっくり、のんびり楽しみました。

報告：H.M 写真：H.M、R.K、K.K

1月25日(土) かながわ散歩カフェ 亀が池八幡宮初詣と道保川公園 開催報告

今年初めの散歩カフェは少し遅めの初詣ということで、JR相模線の上溝駅に総勢 19 名が集合しました。

あいにくの曇り空で冷たい風が吹いていましたが、歩いていくと春の兆しを告げる梅の花がチラリ



お目当ての亀ヶ池八幡宮は人もまばらでゆったりと参拝できました。境内のお稲荷さんを回ったり、御朱印を求めたりしばし佇んだ後は姥川沿いを歩いて道保川公園へ



公園の池で集合写真を撮っていると鴨や鯉が集まってきて、どうしたどうしたとみんなで大はしゃぎ！

帰りの道中に生えていた明日葉を参加者の方が見つけて「明日葉の葉は天ぷらやお浸しが美味しいの」との説明を聞きながらJR番田駅まで歩き、お昼過ぎに解散しました。

これで今年度の散歩カフェは終了となりますが、来年度も5月から開催に向けて計画して参ります。ぜひお付き合ってください。

報告：K.A 写真：H.M、M.S、K.K



つなぐ会定例会日程

2025年 3月 1日(土)午後1時30分～
4月12日(土)午後1時30分～

会場：かながわ県民センター 11 階
会員の皆様のご参加をお待ちしております

かながわ・あづまっぺ お茶っこ会

東日本大震災により神奈川・近郊に福島県から避難生活されていらっしゃる方のお茶っこ会です。
お茶やお菓子を食べながら、ゆっくりと楽しくおしゃべりしましょう。
初めての方もお気軽にご参加ください。

司法書士への法律相談、ADRセンターへの賠償にかかる相談、看護師への健康相談もできます。相談は無料です、事前にお申し込みください。
(別室での個別相談も可能です。)

参加費
無料

3月1日(土) 10:30~12:30 会場：かながわ県民センター11階



同時開催は

『かんたん! ヨーガ療法』 11:30~12:30

日本ヨーガ療法学会の療法士の先生方と一緒に楽しくヨーガを体験してみませんか?

イスに腰掛けたままでできるので、どなたでも気軽に参加していただけます【自由参加なので、お茶っこのみ参加も可能です】

4月のお茶っこにつきましては、広報誌でお知らせします。

～ 情報コーナー ～

- ◎ 福島民報新聞、福島民友新聞
(バックナンバー2ヵ月分あります)
- ◎ 郡山市・南相馬市・双葉町 広報誌
- ◎ その他、各種支援情報



お申し込み・お問い合わせ先

NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会 事務局

☆電話 070-5577-0311

受付時間：平日(午後1時から午後5時)

☆メール ayumu.tomoni@gmail.com

☆郵便 〒231-0011

横浜市中区太田町4-47 コーワ太田町ビル 7階

「かながわ避難者と共にあゆむ会」宛

☆FAX 045-201-3533

☆ホームページ <http://hinansha-shien.net/>

平日午後1時~5時は、かながわ県民センターで活動しています

*お訪ねいただく際は事前にご一報ください

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2丁目24-2

かながわ県民活動サポートセンター 11階

「かながわ災害救援ボランティア活動支援室」

*** 事前に参加申し込みをお願いします ***

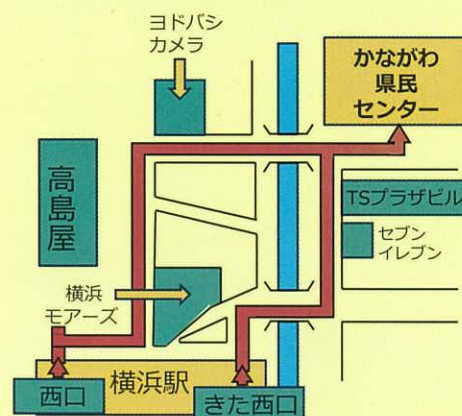
かながわ県民センター案内

～「横浜駅西口」(地上階)からのご案内～
(徒歩 約 5分)

⇒ 右前方「ヨドバシカメラ」手前を右折
⇒ 「西鶴屋橋」を渡る
⇒ 信号を渡って左です。

～「横浜駅きた西口」からのご案内～
(徒歩 約 4分)

⇒ 右側の「鶴屋橋」を渡る
⇒ 左折し直進
⇒ 「西鶴屋橋」を左にみて
⇒ 信号を渡ると正面(右)です。



主催：NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

共催：かながわ東北ふるさと・つなぐ会

協力：神奈川県司法書士会、原子力損害賠償紛争解決センター
神奈川県民主医療機関連合会

かながわ東北
ふるさと・つなぐ会

NPO法人
かながわ避難者と共にあゆむ会